武　一　中

令和元年１２月２５日
武蔵野市立第一中学校
学校だよりＲ１－９号

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

２学期終了

校　長　　中嶋　建一郎

長かった２学期も今日で終わりです。私は始業式で「２学期は体験によって自分を成長させる学期としてください。」と話しました。１年生はセカンドスクール、ポスターセッション、２年生は職場体験、横浜での校外学習、３年生はポスターセッション、受験に向けての高校見学や説明会への参加、面接練習も行っています。全学年で一中フェスタもありました。様々な体験をしてきました。私が富士登山をしてみて、初めてわかったことがあったように、皆さんも「こういうことだったのか」とか「意外とおもしろいなぁ」「いや、大変だなぁ」ということがあったのではないでしょうか。皆さん、どう感じていますか。

自分の成長はわかりにくいかもしれません。今日もらう通知表には、皆さんの成長の一部が示されています。担任の先生からの所見には、皆さんの「こんなところがいいですよ」「このように成長しました」「この課題はまだあります」ということが書かれています。自分を振り返る参考にしてください。私は、皆さん全員の所見を見ますが、それぞれが、着実に成長していることを感じています。

１学期の終業式では「ＰＤＣＡ」の考え方を話しました。覚えていますか？Plan（計画）➡Do（実行）➡Check（評価）➡Action（改善）。毎学期、この終業式の日からの数日間はチェック、評価や確認をすると良いと思います。この学期の自分の取組みはどうだったか、どこが良くて、どこが良くなかったかを自分で振り返るのです。そして、次の学期を迎え、新たなチャレンジをするのです。

また、１２月は１年の終わりなので、家族で１年を振り返る人もいるかもしれません。私は１月生まれということもあり、個人的な１年の目標は１月始まりで、１２月までとしています。この年齢での１年間はどうだったかを振り返ります。例えば、本を１００冊読むという目標は今年の１月がスタートでした。今日１２月２５日現在、１０９冊で目標達成です。新年にはまた新たな目標を立てます。一方、４月からの「年度」は仕事の目標を立てています。１月からの１２月までの１年と４月から３月までの年度の１年を使い分けています。

来年２０２０年は、オリンピックが開催されます。私は、楽しい１年になるような気がしています。明日からの冬休みはそれほど長くはありませんが、家族や親せきと共に過ごす時間はいつもより多いかもしれません。是非、充実させてください。そんな中、振り返りと新たな目標が立てられると良いですね。みんなで良い新年を迎えましょう。

（１２月２５日　終業式の話より）

朝読書について

皆さんは「シンクロニシティ」という言葉を知っていますか。「虫の知らせ」のようなものです。ユングという心理学者が提唱した概念で「意味のある偶然の一致」のことを言います。例えば、ある人に会いたいと思っていると偶然その人にばったりと町であったり、電話がかかってきたりということだったりするそうです。私は、つい最近この「シンクロニシティ」なのかな、と思うことを体験しました。

一中生の中にはとてもたくさん本を読む人がいます。１・２年生と面談する中で読書が好きですという人が数多くいました。毎日の朝読書との関係もあるのだろうと感じています。私はこれまで、これほど熱心に朝読書をする学校にいたことがなかったので、朝読書にはどのような効果があるのか、他の地区ではどんな方法で行っているのか、勉強してみようと思い、本を一冊借りました。３週間くらい前の話です。私はインターネットで予約をして借りるのですが、それほど待つこともなく借りることができました。「生きる力を育む朝読書～静寂と集中」というタイトルの本です。東京新聞に連載されていたものを本にまとめたようです。読み進めていると秋田県の中学校の話が出てきました。見覚えがある学校名だなと思い確かめてみると、次の週末に校長会で研修に行く学校でした。こんな偶然もあるものなのだと驚き、これが「シンクロニシティ」なのかとうれしくなりました。

研修では秋田県の横手市で学力向上について学校や教育委員会の方々に話を聞くことになっていました。横手市は、雪でつくる「かまくら」や「横手焼きそば」が有名なところです。実際に行ってみると、皆さんと同じく、毎日の朝読書を行っていました。その他にも言語活動に力を入れていていました。新聞が各フロアに用意されていて、読んだ記事に生徒が感想を付箋に書いて貼るということも行っていました。また、市内の「中学生が中学生のために選んだお勧めの本１００選」という冊子も作っていて、一冊いただいてきました。図書室に置いておきますので、関心のある人は見てください。また、先生方の指導にも工夫があり、小グループを作るときは、何をするにも生徒を３人組にしていたり、どの授業でも黒板に「めあて」と「ゴール」が掲げられていたりしました。小学校、中学校、教育委員会を訪問しましたが、一丸となって取組んでいる様子がわかりました。

「シンクロニシティ」からつながった「朝読書」、「学力向上」には偶然にせよ、運命を感じます。今後、一中にも、何か取り入れていきたいと思っています。

さて、もうひとつの話。「暴力に関する調査」についてです。大人も子供も暴力を振るってはいけないことは皆さん知っていると思います。暴力は人を傷つけ、安心して生活ができなくなるからです。東京都教育委員会から皆さんに「暴力に関する調査」をするように通知がきましたので、実施します。回答内容について、私や副校長が個別に話を聞くこともありますから承知しておいてください。また、この調査に限らず、暴力で困っていることがあったら、私やどの先生でもいいので相談してください。

（１２月１６日　朝礼講話より）